

2005.11.24

JAXA 宇宙科学研究本部  
2005年度宇宙空間原子分子過程研究会プログラム

## Dを含む星間分子

日程 2006年1月25日(水), 26日(木)  
場所 JAXA 宇宙科学研究本部 新A棟 2階会議室  
世話人 北村良実, 市村淳 (JAXA 宇宙研)  
連絡先 市村淳 [ichimura@isas.jaxa.jp](mailto:ichimura@isas.jaxa.jp)  
tel. 042-759-8208, fax. 042-759-8209

趣旨: 電波天文学では、重水素(D)を含む星間分子が観測されており、星間雲の化学進化の枠組みの中で理解されている。一方原子分子の分野では、関連する低温化学反応の研究が実験・理論両面から進んでいる。星間空間の現象を原子分子素過程から解明することを目標として、Dを含む星間分子に関する諸問題を議論する。インフォーマルな雰囲気のもとで電波天文と原子分子分野の研究者の交流をはかりたい。

各講演の時間は [講演 40分 + 討論 10分] です。

### 1月25日(水)

12:30 — 受付

13:00 開会(世話人)

13:10 — 14:50

1 高野秀路(国立天文台野辺山宇宙電波観測所)  
星間分子の最近の研究

2 相川裕理(神戸大学理学部)  
星間分子雲および原始惑星系円盤での化学進化

15:10 — 17:40

3 渡部直樹(北海道大学低温科学研究所)  
水素・重水素原子が関わる低温表面反応の実験

- 4 高木秀一（北里大学教養部）  
水素を含む分子イオンの解離性再結合
- 5 廣田朋也（国立天文台 VERA 観測所）  
暗黒星雲コアにおける重水素を含む分子のサーベイ観測

懇親会 18:00 — 19:30

## 1月26日（木）

9:30 — 12:00

- 6 岡田邦宏（上智大学理工学部）  
冷却 8 重極線形イオントラップによる低温イオン・分子反応の実験的研究
- 7 天竺堯義（茨城大学理学部）  
多重 D 置換  $\text{H}_3^+$  イオンの観測
- 8 高柳敏幸（埼玉大学理学部）  
水素を含む中性分子の低温化学反応

13:00 — 15:30

- 9 日高宏（北海道大学低温科学研究所）  
アモルファス氷表面における CO 分子への水素・重水素付加反応
- 10 和田晃（山梨大学クリーンエネルギー研究センター）  
水素原子, 電子線による低温固相反応
- 11 河北秀世（京都産業大学理学部）  
彗星分子の重水素 / 水素比

16:00 閉会